

令和 3 年 3 月 10 日

知能ロボット工学科 岩井学教授が電気が流れるダイヤモンドを 利用したものづくり技術の開発で第 13 回岩木賞・優秀賞を受賞

令和 3 年 2 月 26 日（金）に、第 13 回岩木トライボコーティングネットワークアワード（岩木賞）の贈呈式が理化学研究所で行われ、工学部 知能ロボット工学科の岩井学教授らの研究が優秀賞を受賞しました。優秀賞の審査基準は、①開発技術が日本国内において高い水準にあり、新規独創性に優れたもの、②開発技術が実用化されており、社会的貢献が認められるもの、に与えられる賞です。

受賞業績題目は「導電性ダイヤモンドを利用した精密加工工具の開発」で、日本工業大学機械工学科 二ノ宮進一教授との 20 年に亘る共同研究成果が評価されました。電気が流れるダイヤモンドのユニークな特性を利用し、精密な精度が要求される工具の製作および利用方法を開発しました。受賞に際し岩井教授は「長年実施してきた研究成果が評価されたことは大変嬉しい。ダイヤモンドの用途はますます拡大しており更なる新技術開発に励みたい」と述べています。



写真 中央：岩井教授 左：二ノ宮教授 右：トライボコーティング技術研究会 大森会長

【参考】 関連掲載記事：メカニカル・サーフェス・テック
<https://surface.mechanical-tech.co.jp/node/4165>

【お問い合わせ】 富山県立大学 工学部 知能ロボット工学科
教授 岩井 学
電話 0766-56-7500（内線 1393）
E-mail iwai@pu-toyama.ac.jp